

ユニリーバ・インドネシア (UNVR)

食品・飲料が好調、ムスリム女性向けボディー用品を発売

インドネシア | 家庭用品製造 | 決算フォロー

BLOOMBERG UNVR:J | REUTERS UNVR:JK

- 2017/12 期 3Q (1-9 月) は、売上高が前年同期比 3.7% 増の 31 兆 2,135.06 億 IDR、営業利益が同 9.4% 増の 7 兆 857.51 億 IDR、純利益が同 10.1% 増の 5 兆 2,294.00 億 IDR と増収増益になった。
- 食品・飲料が好調だった。原料価格の低下による利益率の改善も手強い増収増益に寄与。
- 2017/12 通期の市場予想は売上高が前年同期比 8.5% 増の 43 兆 4,531 億 IDR、営業利益が同 12.3% 増の 9 兆 7,812 億 IDR、当期利益が同 13.8% 増の 7 兆 2,713 億 IDR である。

What is the news?

2017/12 期 3Q (1-9 月) は、売上高が前年同期比 3.7% 増の 31 兆 2,135.06 億 IDR、営業利益が同 9.4% 増の 7 兆 857.51 億 IDR、純利益が同 10.1% 増の 5 兆 2,294.00 億 IDR と増収増益になった。個人消費が減速する厳しい外部環境であったが、食品・飲料が好調で大きく売上を伸ばしたブランドがいくつかあった。また、食品・飲料の原料価格の低下による粗利益率の改善も寄与し増益となった。販売先別の売上高は、インドネシア国内向けが 3.1% 増の 29 兆 3,878.01 億 IDR、海外向けが同 13.7% 増の 1 兆 8,257.05 億 IDR であった。

セグメント別では、主力の衣類・食器用の洗剤や洗浄剤や化粧品・コスメ・スキンケア用品などを製造・販売する家庭・個人ケア用品事業は、売上高が前年同期比 2.1% 増の 21 兆 615.21 億 IDR、セグメント利益が同 0.7% 増の 6 兆 7,556.99 億 IDR となった。食品や飲料などを製造・販売する食品・茶葉事業は、売上高が同 7.1% 増の 10 兆 1,519.85 億 IDR、セグメント利益が同 55.4% 増の 1 兆 9,278.83 億 IDR となった。加工食品の「Royco」など、売上を大きく伸ばしたブランドがいくつかあった。セグメントの売上高総利益率が前年同期の 39.5% から 45.7% へ改善した。

How do we view this?

同社は、ヒジャブ (スカーフ) を日常的に着用するイスラム教徒の女性をターゲットに、ボディー用保湿剤「ピュアライン・ヒジャブ・フレッシュ」を発売。既存のボディー用保湿剤とは異なり、即効性のある冷却成分を含んでおり、皮膚に素早く浸透する。同社の他のほぼ全製品と同様にハラール認証を受けている。インドネシアのような熱帯の高温多湿地域の公共の場でヒジャブを身にまとう女性に適した効能であり、同社は他のイスラム主要国への輸出を模索している。

2017/12 通期の市場予想は売上高が前年同期比 8.5% 増の 43 兆 4,531 億 IDR、営業利益が同 12.3% 増の 9 兆 7,812 億 IDR、当期利益が同 13.8% 増の 7 兆 2,713 億 IDR である。

業績推移

※参考レート 1IDR=0.0083円

事業年度	2014/12	2015/12	2016/12	2017/12F	2018/12F
売上高 (十億IDR)	34,511	36,484	40,054	43,453	48,136
純利益 (十億IDR)	5,927	5,852	6,391	7,271	8,086
EPS (IDR)	776	766	838	952	1,060
PER (倍)	69.75	70.66	64.59	56.85	51.06
BPS (IDR)	622	632	616	703	783
PBR (倍)	87.01	85.64	87.87	76.99	69.13
配当 (IDR)	707	758	799	885	991
配当利回り (%)	1.31	1.40	1.48	1.64	1.83

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (IDR) **885.00** (予想はBloomberg)

株価 (IDR) **54,125** 2017/12/22

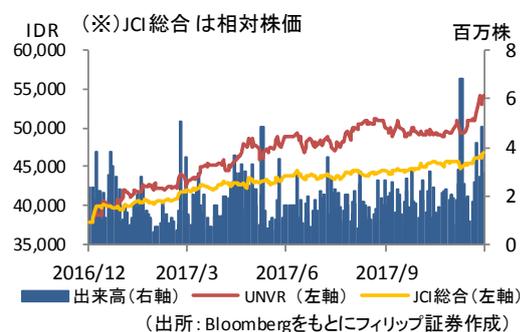
会社概要

1933年設立。インドネシアを代表する日用消費財メーカー。「Pepsodent」、「Lux」、「Lifebuoy」、「Dove」、「Sunsilk」、「Clear」、「Rexona」、「Vaseline」、「Rinso」、「Molto」、「Sunlight」、「Wall's」、「Blue Band」、「Royco」、「Bango」などの世界的なブランドを有する。ジャバベカ工業地帯、チカラン、スラバヤ・ランクートに9工場有し、本社はジャカルタにある。39の主要ブランドと約1,000の在庫管理ユニット(SKU)を含む同社の製品は、インドネシア全土にわたり、800以上の独立系小売業者の数十万店舗に及ぶネットワークを通じて販売される。

1981年にインドネシア証券取引所に上場。2015年末で、時価総額は国内4位。

企業データ (2017/12/26)

ベータ値	1.18
時価総額 (十億IDR)	412,974
企業価値=EV (十億IDR)	414,354
3か月平均売買代金 (十億IDR)	101



主要株主 (2017/12)

1. Unilever Indonesia Holding	84.99
2. BlackRock	0.70
3. Vanguard Group	0.53

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

増淵 透吾
 togo.masubuchi@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707
 庵原 浩樹
 hiroki.ihara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。